

級位審査立会い指示マニュアル「木刀による剣道基本技稽古法」

1. 元立ち側・掛かり手側の指示：「元立ち，掛かり手 始め」（各々の手を上げて指示）

最初の礼式の開始→戻って中断で待機

2. 審査対象基本技の指示

《3 級》 （ ）内の指示はしない「基本〇〇、始め」

「基本1 （一本打ちの技 正面・小手・胴・突き） 始め」

「基本2 （二・三段の技 小手→面） 始め」

「基本3 （払い技 払い面） 始め」

「基本4 （引き技 面→鰐競り合い→引き胴） 始め」

《2 級》 （ ）内の指示はしない「基本〇〇、始め」

「基本4 （引き技 面→鰐競り合い→引き胴） 始め」

「基本5 （抜き技 面抜き胴） 始め」

「基本6 （すり上げ技 小手すり上げ面） 始め」

《1 級》 （ ）内の指示はしない「基本〇〇、始め」

「基本7 （出端技 出端小手） 始め」

「基本8 （返し技 面返し胴） 始め」

「基本9 （打ち落とし技 胴打ち落とし面） 始め」

元立ち，掛かり手の入れ替えは時間短縮のため蹲踞および礼式は省略し、構えを解いて下がり、その場で裏表を行なう。裏表が終了し、蹲踞礼式を終了した時点で下手に下がらせる。